

平成 30 年度

2014 計画点検等ワーキンググループ（第 1 回）議事概要

1. 日時 平成 30 年 11 月 27 日（火） 13:30 ～ 16:00

2. 場所 株式会社環境総合テクノス 大会議室

3. 参加者

【委員】

遠藤 学	上北山村地域振興課	課長
鳥居 春己	奈良教育大学自然環境教育センター	特任教授
松井 淳	奈良教育大学教育学部	教授
村上 興正	元京都大学理学研究科	講師

【オブザーバー】

(株) 応用生物	草加 速太	主任研究員
----------	-------	-------

【事務局】

環境省近畿地方環境事務所	澤志 泰正	野生生物課長
	蒲池 紀之	自然再生企画官
	竹下 守昭	自然再生企画官
	戸田 博史	野生生物課 野生鳥獣感染対策専門官
	関 貴史	吉野自然保護官事務所 自然保護官
	小川 遥	吉野自然保護官事務所 自然保護官補佐
(株) 環境総合テクノス	樋口 高志	環境部 マネジャー
	樋口 香代	環境部 リーダー
(一財) 自然環境研究センター	千葉 かおり	主席研究員
	中田 靖彦	研究員

4. 議事

- (1) 大台ヶ原自然再生推進計画 2014 の点検等について
- (2) 大台ヶ原自然再生推進計画 2014（第 2 期）骨子案について
- (3) 2014 計画（第 1 期：2014－2018）において実施したモニタリングについて
- (4) 2014 計画（第 2 期：2019－2023）以降のモニタリング計画の検討方法について

## 5. 概要：

### (1) 大台ヶ原自然再生推進計画 2014 の点検等について

- ・ 2期計画までとニホンジカの管理計画については5年ごとに見直していたが、2014計画については、20年を1スパンとして見直すことになった。

### (2) 大台ヶ原自然再生推進計画 2014 (第2期) 骨子案について

- ・ 基本コンセプトはこれまでの推進計画を踏襲する形とする。

### (3) 2014計画(第1期：2014－2018)において実施したモニタリングについて

- ・ 取組結果の点検(評価)については、取組の方向性ごとの評価を一番先に出してから、個々に中身を見せていくような形にする。
- ・ モニタリングは目標の達成度合いを見るためのものである。今のモニタリングでそのことが言えるのかどうかについても評価しておく必要がある。
- ・ 2014計画期間内で、取組ができていない項目の評価については、今後実施する必要があるならばその理由を示しておく。必要がないのであればその理由を示しておく。
- ・ これまでに実施した取組とモニタリング結果については外に出せるものとしてまとめておいた方がよい。
- ・ 「ニホンジカの個体群管理」の評価については、「後継樹が育っていない、このままでは森林更新しないため、シカの生息密度をもっと下げる必要がある。」といった評価をする必要がある。
- ・ 防鹿柵カルテの更新は非常に重要である。防鹿柵の点検を行うことも重要であるので合わせてモニタリング計画に入れておく。
- ・ リモートセンシング的なものは必要である。航空写真撮影までしなくてもドローンで撮影できるようなものについては、実施すべき。

### (4) 2014計画(第2期：2019－2023)以降のモニタリング計画の検討方法について

- ・ モニタリングの最適化を図る上での「総合評価」とは、コストだけで判断するのではなく、モニタリングが機能しているかどうかについても判断して評価するものである。
- ・ ニホンジカの生息密度推定は、今後は糞粒法からカメラトラップ法に移行していくと思うが、現時点では重要度は「高」である。
- ・ シカの個体数調整にかかるモニタリングは毎年実施することになっているので、コストを平準化するためにも、森林生態系の保全再生にかかるモニタリングは計画の点検期間(5年)内に1回程度の頻度で実施していく。
- ・ 防鹿柵内の植物相調査については、柵の設置目的別にカテゴリー分けを行い、柵ごとに重要度を決めて、モニタリングする場所を検討する。そのためにも、防鹿柵カルテを作成する必要がある。
- ・ 大規模防鹿柵の設置目的が曖昧になっているのではないか。大規模防鹿柵を設置したメリットを評価・検証しておく必要がある。
- ・ 大規模防鹿柵については、設置すべき箇所については、あと数年で終了するが、ギャップ地を保全する小規模防鹿柵はまだ必要である。今後はどのような方針で柵の設置を進めていくのか、検討する必要がある。
- ・ モニタリングの最適化を図る上での評価については、「重要度」ではなく「必要性」とする。
- ・ 重要なモニタリングであっても、成果が得られたものは必要性が低いという整理をしてもよい。

以上